

令和3年度 林業普及週間現地情報 (4/5～4/9)

森林管理課

トマイ木工所 製材見学

4月6日(火)

令和3年4月6日(火)、沖縄県八重山農林水産振興センター職員及び石垣市農政経済課職員はトマイ木工所のリュウキュウマツ製材に関する視察を行った。

製材されるリュウキュウマツは、平得県営林から佐藤林業に払い下げし、令和2年11月末に伐採したもので、径は約80cmあり、大径材に分類される。伐採から日数が経過していたため、わずかに青変菌がみられた。厚さ12cmで製材され、同日に乾燥機へ入れられた。乾燥後の販売については、検討中とのことであるが、テーブルの天板等、一枚板として付加価値をつけ、販売したいとのことである。

県営林及び石垣市有林には、収穫時期を迎えているリュウキュウマツが多数あることから、今後も利用に向けた普及に取り組む。



戸眞伊氏による製材



製材後のリュウキュウマツ



製材後のリュウキュウマツ

(報告者：八重山農林水産振興センター 金城(智)、金城(彰))